



寒河江市社会福祉協議会だより

愛さぽーと

第97号

平成28年2月20日

編集発行：
社会福祉法人
寒河江市社会福祉協議会
寒河江市中央二丁目2番1号

ボランティアフェスティバル

～ 広めよう 人の和 地域の輪 ～



体験ブース



アトラクション寒河江吹奏楽団



体験ブース

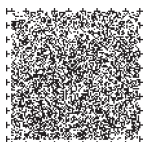


活動紹介コーナー

もくじ

- 事業紹介…………… 2, 3, 4
- 会費、共同募金の報告…………… 5
- 全国表彰・寄付…………… 6
- 介護事業所からのお知らせ…………… 7
- 受託施設からのお知らせ…………… 8
- 社協じょうほう…………… 9
- ボランティア情報…………… 10

これは視覚障がい者のための音に変わる、音声コードです。



11月8日ハートフルセンターを会場にボランティアフェスティバル2015を開催しました。寒河江吹奏楽団の演奏で賑やかに始まり、様々な体験ブースや映画、ワナゲコーナー・チャリティバザー等で多くの市民の方々がボランティア活動に触れ交流しました。

第56回市民福祉のまち大会

8月22日にハートフルセンターを会場に「第56回市民福祉のまち大会」を開催しました。市民みんながいきいきと健康で安心して生活できるように健康づくりを進めるとともに、支え合う地域社会を築いていくことを目的に市と共催で開催したものです。

式典では、8020運動良い歯の長寿や社会福祉功労者、献血功労者



等の方々へ表彰状、感謝状が贈呈されました。式典後、認知症の母と息子の暮らしぶりを綴ったユーモアと人情味溢れる作品『ペコロスの母に会いに行く』を上映しました。

また、ロビーには、健康づくりや食生活改善、介護、福祉施設作品展などの各コーナーが設けられ、多くの市民の方々が健康と福祉への理解を深める場となりました。

【寒河江市社会福祉協議会 会長表彰】

- ◆町会長活動の功労
- ・阿部 幸彦（寒河江地区）
 - ・小関 嗣雄（寒河江地区）
 - ・佐藤 哲（寒河江地区）
 - ・佐藤 友昭（寒河江地区）
 - ・佐藤 進（高松地区）
 - ・高橋 正罔（高松地区）

【寒河江市社会福祉協議会 会長感謝状】

- ◆配食ボランティア活動の功労
- ・軽部 勝彦（白岩地区）
 - ◆地域福祉活動の功労（団体）
 - ・高校生ボランティアサークル「チェリーズ」

第65回山形県・県民福祉大会

10月16日、酒田市民会館「希望ホール」に於いて県民福祉大会が開催されました。その席上、寒河江市からも多くの方々が社会福祉功労表彰を受賞されました。



【県知事表彰】

- ◆ボランティア功労者（個人）
- ・佐藤 浩一（寒河江地区）
 - ・武田八重子（南部地区）
 - ・渡邊 鶴次（三泉地区）

【大会会長表彰】

- ◆民生委員・児童委員功労者
- ・阿部知代子（寒河江地区）
 - ・古城志津子（南部地区）
 - ◆一般社会福祉事業関係功労者
 - ・大竹 正（前市社協副会長）
 - ・鈴木 公章（前市社協副会長）
 - ・児玉 広子（寒河江学園職員）
 - ・為貝 道明（寒河江学園職員）
 - ◆社会福祉事業協働・奉仕者（個人）
 - ・軽部 悦子（寒河江地区）
 - ・長岡美代子（白岩地区）
 - ◆社会福祉事業協働・奉仕者（団体）
 - ・やよい会
 - ◆地域福祉活動功労者
 - ・高田 榮一（寒河江地区）

シニアパソコン教室

65歳以上の方を対象に、パソコンの技術の習得と生きがいづくりや仲間づくりの交流を目的に、初心者向けの「シニアパソコン教室」を今年度新規事業として開催しました。

8月24日から11月9日までの月曜日10回コース、8月27日から10月29日までの木曜日10回コースそれぞれ10名ずつの教室を予定していましたが、市報に募集を出すや否や申し込みが殺到し急遽20名ずつに増やすことになりました。それでもキャンセル待ちが出るほどでコースの高さに驚きました。

教室は、技術交流プラザを会場に、2名の講師の先生の丁寧でわかりやすい指導のもと、電源の入れ方から文字入力、文章や表の作成、インターネットの利用の仕方まで習得することができました。

時節柄、年賀状づくりに挑戦する方もいらつしやいました。

教室終了後、パソコンをお互いに教え合ったりお茶を飲みながらおしゃべりしたり楽しく過ごす憩いの場「パソコンサロン」を立ち上げ、月2回、技術交流プラザに集い、交流を深めていくことになりました。



ひとり暮らし高齢者 ふれあいの集い

ひとりで暮らす高齢者の方々に楽しい仲間づくりの交流をしていただくために、毎年、春と秋の2回『ふれあいの集い』を開催しています。春は温泉地への“小旅行”、秋は山形の風物詩の“いも煮会”を行っています。

秋のいも煮会

10月24日、チェリーランドでもいも煮会を行いました。131名の参加者が山形の秋の味覚、おいしいいも煮汁を味わい交流しました。ステージでは、「民謡・三味線・尺八のかかし」の皆さんが民謡や演歌など息の合った唄と演奏を披露してくださり、一緒に口ずさんだりお囃子に参加したりと和やかなひとときを過ごしました。帰りは、近くのチェリーランド河川敷公園のコスモス畑を見学。深まりゆく秋を満喫しました。



春の小旅行

7月11日、梅雨の時期を忘れるような晴天のもと、128名の参加者とボランティア、スタッフ総勢147名がマイクロバス6台に分乗し紅花まつり開催中の白鷹町に出発しました。あゆ茶屋、萩野大日堂の紅花畑に立ち寄り、パレス松風での交流会では、白鷹町産紅花を料理にあしらった紅花御膳を味わいながら、やまがた舞子の演舞を楽しみました。初めて舞子さんを観る方も大勢おり、愛らしい踊りに会場は華やかに包まれました。その後は、近況を語り合ったり、カラオケで自慢のものを披露したり、また、眺めのいい大浴場で温泉につかってゆっくりくつろぎ楽しい一日となりました。



寒河江市災害ボランティアセンター設置訓練

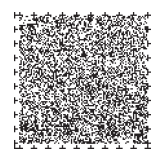
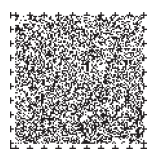
本会では、平成26年3月に策定した「寒河江市災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」に基づき、昨年度より災害ボランティアセンター設置訓練を行っています。

今年度は、10月4日の市の防災訓練に合わせ、大規模な直下型の地震が発生し高松地区の各所で家屋やブロック塀が倒壊し、電気や上下水道等ライフラインにも被害が生じて市民生活に影響が出たとの想定のもと、高松小学校に災害ボランティアセンターを設置する訓練を実施しました。



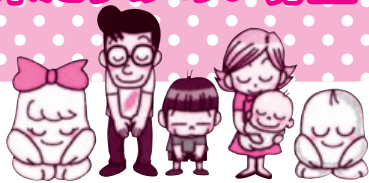
当日は、寒河江青年会議所や自主防災組織連絡協議会などの関係機関、高松地区の方々の協力を得て、災害対策本部からの被害情報の収集後、受付班、ニーズ班、地図作成班、マッチング班、物資・車輛班に分かれ、県内外から駆け付けたボランティアを、高松地区の数件から寄せられた家屋内外の片づけニーズに派遣するところまでの一連の流れを確認しました。

万が一の災害に備え、スムーズな災害ボランティアセンターの運営ができるよう毎年訓練を行っています。



平成27年度 社協会費・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 ご協力ありがとうございました

市民の皆様にあたたかいご支援に心からお礼申し上げます。



社協会費（7月）、赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金（10月）には町会長、民生児童委員各位のご協力のもと、市民の皆さまをはじめ、事業所、団体、学校など、多くの方々よりご協力いただきました。心より厚くお礼申し上げます。皆さまからの善意は、地域の社会福祉向上のために役立たせていただきます。



社会福祉協議会会費

合計 13,605,800円

- 一般会費 10,941件 13,129,200円
- 賛助会費 233件 476,600円

【用途】 社会福祉協議会の諸事業に充当しております。

赤い羽根共同募金

合計 5,008,354円

【用途】 県共同募金会に集約され、翌年度の配分として、県内の福祉団体活動や福祉施設の整備、地域福祉事業などへ配分されます。



歳末たすけあい募金

合計 2,704,377円

【用途】 民生委員の調査（要支援世帯）のもとに、各地区の配分委員会を経て、市内の支援を必要とする人にお届けしました。

- 要支援世帯へ 234,000円
- 高齢者夫婦世帯へ 105,000円
- ひとり暮らし高齢者へ 528,000円
- 心身障がい児・者へ 189,000円
- 寝たきり高齢者へ 291,000円
- 認知症患者へ 105,000円
- 長期療養者へ 63,000円
- 準要保護児童へ 522,000円
- 市心身障がい児・者協会へ 20,000円
- 福祉施設へ 30,000円
- 配分事務費 94,000円
- 地域活動配分金 523,377円

東日本大震災から間もなく5年が経とうとしている現在も、約130名の避難者の方が寒河江市で生活をされています。市社協では、平成24年度から継続して2名の生活支援相談員を配置し、避難者のお宅を訪問しながら、いろいろな相談のつたり、交流の場をつくるなど、孤立化の防止に努めているところです。

そういった事業のひとつとして、避難者同士の親睦を図るとともに、県内の名所などを紹介するため、毎年日帰りの旅行を企画しておりますが、今年9月30日に「置賜の旅」を実施いたしました。1歳から74歳まで12名の方が参加され、素晴らしい秋晴れのもと、置賜の地を巡りました。米沢の「田んぼアート」や荘厳な上杉神社、高富ワイナリー、浜田広介記念館を見学し、お昼は高富町太陽館の特製弁当を味わい、置賜の風土に触れることが出来た旅になりました。

避難者の方々も、お互いの繋がりを大事にしなが、寒河江での生活になじみ、また地域に溶け込もうと頑張っています。



東日本大震災 避難者支援事業 置賜の旅

視覚障がいの方のための 音声パソコン教室

「3日間楽しく学んで交流」

今年度で3回目となる「視覚障がいの方のための音声パソコン教室」を11月4日から6日までの3日間開催しました。情報収集や情報伝達の手段のひとつとしてパソコンを活用し、少しでも豊かな生活を送っていただくため開催しています。



参加者からは、「インターネットで天気予報や新聞が聞けて良かった。」「ユーチューブで音楽が聴けて楽しみが増えた。」「パソコンを使って世界が変わった。希望が湧いてきた。」「等の感想をいただき、大変有意義な教室になりました。」

寒河江市地域見守りネットワーク事業

急速に進展する高齢化の中、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守り活動を行う「寒河江市地域見守りネットワーク事業」がスタートしてから2年目になります。

各町会の地域福祉推進員は、201町会中、198町会で選任をいただき、合計250名の方が見守り活動に当たっています。見守り対象者数は、1月現在で、男性が113名、女性が231名の計344名で、女性が男性の約2倍となっており、年代別では80歳代が207名で最も多くなっています。

今年度の取り組みとして、特に、町会毎の地域福祉推進員、町会長、民生児童委員による「三者懇談会」の開催を重点といたしました。

三者懇談会では、見守り対象者に施設入居や転居等により変わりがなく、緊急事態が発生した場合の対応などについて様々な話し合いをしております。



地域福祉推進員研修会



民生委員と地域福祉推進員の情報交換会



寒河江地区社協地域福祉推進員研修会

11月27日に文化センターにおいて地域福祉推進員の全体研修会を開催しました。180名の推進員が出席し、見守り活動の先進地である山形市社会福祉協議会より活動状況などについて話をいただきました。山形市社協では、15年ほど前から始めたこと、地区社協が主体となつて活動していること、そして当初は、様々な問題が発生し大変苦労したことなどの話がありました。

また、長い目で見て継続することが大事であるとの話もありました。

各地区社協においても地域福祉推進員を対象とした研修会を開催したり、町会でも地域福祉推進員による見守り対象者への健康教室が開催されるなど、各地域で新たな動きや取り組みも出てきています。

今後、高齢者はますます増加し、見守り対象者も増えていきます。皆様のあたたかいご協力についてよろしく願っています。

平成27年度 寒河江市見守りネットワーク事業の状況

平成28年1月 現在

地区名	町会数			地域福祉推進員数(人)			見守り対象者					65才以上人口に対する割合				
	計	設置町会	未設置	計	男	女	計A	男	女	60代	70代	80代	90代	人口 B	A/B%	
寒河江	98	96	98%	2	117	101	16	118	40	78	1	31	68	18	4,665	2.5%
南部	17	16	94%	1	21	12	9	57	18	39	5	11	35	6	1,373	4.2%
西根	17	17	100%		19	15	4	26	8	18	0	7	14	5	1,171	2.2%
柴橋	32	32	100%		37	32	5	48	16	32	5	10	25	8	1,512	3.2%
高松	8	8	100%		18	10	8	28	6	22	0	2	22	4	1,056	2.7%
醍醐	12	12	100%		12	6	6	9	4	5	0	2	6	1	408	2.2%
白岩	11	11	100%		18	14	4	37	14	23	2	8	22	5	1,104	3.4%
三泉	6	6	100%		8	5	3	21	7	14	1	2	15	3	579	3.6%
計	201	198	99%	3	250	195	55	344	113	231	14	73	207	50	11,868	2.9%

在宅介護をお手伝いします

住み慣れた地域・家庭での安心した生活を支援します。44名の職員が日頃から介護技術等の向上のために研修を積み重ねています。安心して任せられる寒河江市社会福祉協議会の介護サービスをご利用ください。

居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

介護等のサービスが必要であると市から認定された場合、本人にあった生活が出来るようにお手伝いします。ケアマネージャーが介護についての様々な相談に応じますので、お気軽にお立ち寄りください。

また、公的な介護サービスを受けるために必要な認定申請手続きも代行します。

【サービス提供日・時間】 月～金曜日の8：30～17：15



訪問入浴介護事業（移動入浴）



ご自宅での入浴が困難な方に、安全で快適な入浴を提供します。3人のスタッフでお伺いし、浴槽をお部屋に運び、室内で入浴を提供します。

【サービス提供日・時間】

月～金曜日の8：30～17：15 1回1時間程度

【利用料金】

1回1,234円もしくは2,468円

訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

ホームヘルパーがご自宅に訪問し、身体介護や生活援助の日常生活のお手伝いをします。食事介助・入浴介助・排泄・通院・外出介助・服薬介助などの身体介護、清掃・洗濯・衣類の整理・調理・買い物・薬の受け取り等の生活援助を介護サービス計画に沿ってお手伝いします。

【サービス提供日・時間】

元日を除く全日6：00～22：00までの時間帯
で必要とされる時間

【利用料金】

国の基準額の1割もしくは2割相当額



ヘルパー・看護師 募集!

いっしょに働ける仲間を募集します。
訪問介護又は訪問入浴に従事する非常勤の登録職員で都合のよい時間に合わせて働けます。

◆資格等

- ・介護福祉士又は介護職員初任者研修課程修了の方 若干名
- ・看護師又は准看護師 1名

詳細は、

寒河江市社会福祉協議会介護福祉課まで

☎ (83) 3207

全国社会福祉大会で『社協活動優良表彰』を受賞



本会では、平成5年より、市内の食事の支度が困難な高齢者等に適切な「ふれあい給食事業」を行ってまいり、回数や内容を年々充実し、現在は、月・水・金曜日の昼食時に1回あたり約90食をお届けしています。40名の登録ボランティアが毎回17名ずつ調理と配達を担当し、色どりや栄養バランスに配慮し心を込めて手づくりした弁当を、5台の車に積み元気な笑顔で市内各地の利用者宅に配達しています。

この事業は、高齢者の健康増進を図るため栄養の整った食事を提供し、食生活を支援することはもちろん、お届けの際に必ず声がけを行い、利用者の安否確認などの定期的な見守り活動としても大きな役割を担っています。

このたび、本事業が他の社協の範となる優秀な活動と認められ、11月20日に開催された全国社会福祉大会において「社協活動優良表彰」を受賞しました。

少子高齢社会がすすむ中、この事業への取り組みをさらに充実させ、一人でも多くの方が安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

募集しています！ 給食ボランティア

市内の高齢者宅にお届けする弁当の調理や配達をする「ふれあい給食」のボランティアを募集します。

※希望の曜日で調整します。

※有償ボランティアです。

日時 月・水・金

調理/午前8時30分～午後1時

配達/午前10時30分～午後1時

場所 ハートフルセンター



ご寄付ありがとうございました ＝皆様のご厚情に心よりお礼申し上げます＝

(平成27年7月1日～平成28年1月31日 までのご寄付を掲載しています。)

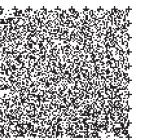
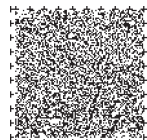
福祉のまちづくりのために

- ・大竹 正 様 100,000円
- ・高田 榮一 様 100,000円
- ・伊藤ちよへ 様
- ・玉虫エコクラブ
事務局長 高橋 正吾 様 (9/2) (10/2)
- ・匿名 様
- ・「夢」歌謡久楽譜
代表 鈴木 久司 様
- ・民謡 秀菁会
代表 佐々木龍雄 様



ふれあい給食利用者の皆様に

- ・寒河江市シルバー人材センター
女性会員 様
- 手づくり巾着袋 100枚



社協じょうほう

ふれあい相談所のお知らせ

悩みごとや心配ごとはありませんか？
ご気軽にご相談ください。問題解決のお手伝いをします。

- 一般相談 毎週水曜日
- 行政相談 毎月第2水曜日
- 法律相談 毎月1回（要予約）
- 登記相談 毎月1回（要予約）

※法律相談・登記相談の日時は市報でお知らせします。

時間 13:00～16:00
（法律相談は13:30～16:30）
場所 ハートフルセンター2階
ふれあい相談室
電話 86-7867

※相談は無料。電話でも応じます。
※秘密は厳守します。

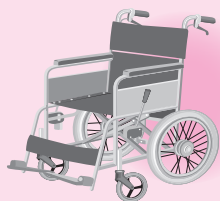


3/1～予約受付 車いす・機材等貸出の28年度予約受付開始

車いすを必要とする方に一時的に貸し出しをしています。

また、子ども会行事や町内会行事等の地域活動に各種機材を無料でお貸ししています。

- ★車いす（自走式・介助式）
- ★バーベキュー用鉄板セット
- ★ポップコーン機
- ★綿菓子機
- ★かき氷機
- ★発電機
- ★餅つき用臼・杵（大人用・子供用）
- ★ワナゲ台一式



教育支援資金貸付制度のご案内

（日本学生支援機構、母子父子寡婦福祉資金の奨学金等の他の貸付制度が優先です）

高校、大学、専門学校等の入学や修学に必要な経費の貸付。（学生本人が借受人、親権者が連帯借受人となります。）

《貸付にあたって》

- ・原則として連帯保証人（県内在住の65歳未満の方）が必要です。
- ・世帯への貸付ですので、世帯の所得や経費を証明する書類が必要です。
- ・申請から完了まで、民生委員と社会福祉協議会が相談支援を行います。

《貸付までの流れ》

- ・寒河江市社会福祉協議会で相談を受け付け、山形県社会福祉協議会で審査を行います。申込みから資金交付まで、3週間～1ヶ月程度かかります。



3/1～予約受付 福祉バス利用の28年度予約受付開始

社会福祉関係機関及び福祉団体が実施する事業や研修会などに利用する福祉バス（中型26人乗り）を運行します。



- ・利用料は無料
- ・有料道路通行料や駐車場代は利用者負担
- ・一日の走行距離はおおむね200kmまで

指定管理者受託施設からのお知らせ

老人福祉センター

老人福祉センターは、白岩温泉に入浴できる、憩いの場として親しまれ、また、皆さんが気軽に参加できる催しを企画しているところです。3月は、「ひな祭りめくろ」を予定しておりますので、お問合せのうえ、ご参加ください。



★「ひな祭りめくろ」
日時：3月18日（金）
会費：1500円
行程：藍葉プラザ（村山市のひなまつり）、楯岡地域市民センター（雛のつるし飾り展）、旧東村山郡役所資料館（天童雛飾り展等）

ゆめはーと寒河江

ゆめはーと寒河江は、子育て親子が気軽に訪れ、自由に遊んで交流できるところです。クライミングやボールプール、卓球台やトランポリン、絵本等様々な遊具があり元気に遊ぶことができます。また、毎月いろいろな事業も行っています。お誕生会は、子どもさんの成長を遊びに来た皆さんと祝います。その後、身体計測もしています。

- 開館時間 月～金 9時～18時
土・日・祝日 9時～17時
- 使用料 無料
- 休館日 毎月第3日曜日及び12月29日～1月3日
- 対象者 乳幼児から18歳未満
未就学児は保護者同伴



★「3月のお誕生会」
日時：3月16日（水）
午前10時30分～11時

あなたの地域でもふれあいサロンをはじめてみませんか？

ふれあいサロンとは、歩いていける地域の公民館などに定期的集い、お茶を飲みながらおしゃべりしたり、健康のため体操したり、時にはお出かけしたり、楽しいひとときを共に過ごす「交流による仲間づくり・いきがづくり」の活動です。

現在、市内では民生児童委員さんや町会の役員の方々が担い手となり、14のサロンが活動しています。あなたの地域でも“楽しく集う憩いの場所づくり”を始めませんか？本会では、新規立ち上げや運営全般の相談と支援を行います。お気軽にご相談ください。



開催場所：歩いて行けるところで、継続して実施できる場所（地区公民館、集会場、社務所、施設内の会議室、空き店舗など）

内容：参加者同士で自由に決めます。誰もが参加しやすい内容を！

参加人数：5～20名程度でお互いの顔が見えるくらいが理想的

回数：月1回・週1回など自由に（計画を立てて定期的に）

参加者募集：声掛けなど近所の方に広く周知（チラシ配布や地区内の回覧等の方法も）

費用：長続きするように、参加費をみんなで負担
本会で運営費の1/2以内（上限100,000円）を助成します。

は〜とふる ボランティア情報

平成28年度 ボランティア保険受付のお知らせ

ボランティア保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償責任を補償します。安心してボランティア活動に取り組んでいただくために加入をお勧めします。
(寒河江市在住の方は150円の助成があります。)
平成28年度の手続きは3/1より受付いたします。

●補償金額と保険料

		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,200万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
	特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ		
葬祭費用保険金(特定感染症)	300万円(限度額)			
賠償責任の補償	賠償責任保険金	5億円(限度額)		
(年間掛金)	基本タイプ	300円	450円	
	天災タイプ	430円	650円	

あなたの特技 眠っていませんか？

仕事や趣味で培われてきた特技をふれあいサロンや地域の集会、施設でのイベント等で披露したり、教えていただける方を募集しています。

例えば……

ハーモニカ、オカリナ、ハンドベル等の楽器演奏や合唱、マジック、日本舞踊、編み物、軽体操等何でも結構です。

ご連絡お待ちしております。



違うところはどこでしょう？ 7つの間違いをさがしてね！



上の絵の右と左で、7つのまちがいがあります。答えが分かった方は、ハガキに①答え②郵便番号と住所③氏名④年齢⑤性別⑥電話番号⑦「愛さぼ〜と」の感想を記入の上、寒河江市社会福祉協議会までお送りください。抽選で10人の方に粗品プレゼントいたします。当選は発送をもってかえさせていただきます。

メ切：平成28年3月10日（当日消印有効）

お申込・お問い合わせは

社会福祉協議会 | ☎ 83-3220・FAX 83-3221

〒991-0021 寒河江市中央二丁目2番1号

訪問介護事業所・訪問入浴介護事業所
居宅介護支援事業所・居宅介護事業所
☎ 83-3207 FAX 83-3221

ボランティアセンター
☎ 83-3220
FAX 83-3221

老人福祉センター
☎ 87-1328
FAX 87-1330

総合子どもセンター
☎ 83-3225
FAX 83-3221

〈ホームページもご覧ください〉

寒河江市社協

検索 クリック

